

エコアクション21 環境経営レポート

対象期間：2023年6月1日～2024年5月31日

第14号



《令和2年度 災林道天竜川線災害復旧工事 令和5年5月完成》
浜松市 優良工事表彰

正 光 建 設 株 式 会 社
工 フ ・ 正 光 建 設 株 式 会 社

作成：2024年8月30日

1 組織の概要

① 会社名 正光建設株式会社

1) 所在地 本 社 : 静岡県周智郡森町森 1 4 5 8 - 1
水窪営業所 : 浜松市天竜区水窪町奥領家 3 6 5 8 - 4 0
// 資材置場 : // 4 1 2 8 - 6

2) 代表者氏名 星島 泰周

3) 環境管理責任者 竹下 敏雄

4) 連絡先 本社 TEL (0538) 85-3118
FAX (0538) 85-3110
E-mail : sr-seiko@mail.wbs.ne.jp
水窪営業所 TEL (053) 987-0178
FAX (053) 987-0750
E-mail : wbs25390@mail.wbs.ne.jp

5) 事業活動 総合建設業(土木、建築、とび・土工、石、鋼構造物、舗装、しゅんせつ、水道施設、解体)

6) 従業員数 65人

7) 許可等 建設業 静岡県知事許可 (特-03) 7 4 2 号
許可の年月日: 令和3年11月29日
許可の有効期限: 令和8年11月28日
業種: 事業内容と同じ

産業廃棄物収集・運搬 *自社による収集・運搬のみ
静岡県: 第2201086226号
許可の年月日: 令和4年8月1日
許可の有効期限: 令和9年7月31日
産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類(石綿含有廃棄物を除く)、
金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶器くず(石綿含有廃棄物を除く)、がれき類(石綿含有廃棄物を除く)、紙くず、木くず、繊維くず 以上7品目

8) 事業の規模等 創業: 昭和22年2月 法人成: 昭和37年10月
事業年度 6月1日~翌年5月31日
規模

		2021年度	2022年度	2023年度
完工高(百万円)		1,461	1,109	1,911
床面積(m2)	本社	760	760	760
	営業所	130	130	130



2023.7.30 渡瀬 康人

② 会社名 エフ・正光建設株式会社

1) 所在地 浜松市天竜区水窪町奥領家3658-40

2) 代表者氏名 田中 寛治

3) 部門環境管理責任者 平田 寛

4) 連絡先 TEL (053) 987-1118
FAX (053) 987-0750
E-mail : wbs25390@mail.wbs.ne.jp

5) 事業活動 総合建設業(土木、建築、とび・土工、石、鋼構造物、舗装、
しゅんせつ、水道施設、解体)

6) 従業員数 17人

7) 許可等 建設業 静岡県知事許可 (特-03) 34423号
許可の年月日: 令和3年11月30日
許可の有効期限: 令和8年11月29日
業種: 事業内容と同じ

産業廃棄物収集・運搬 *自社による収集・運搬のみ
静岡県: 第2202194531号
許可の年月日: 令和4年4月6日
許可の有効期限: 令和9年4月5日

産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず
及び 陶磁器くず、がれき類、紙くず、木くず、繊維くず 以上7品目

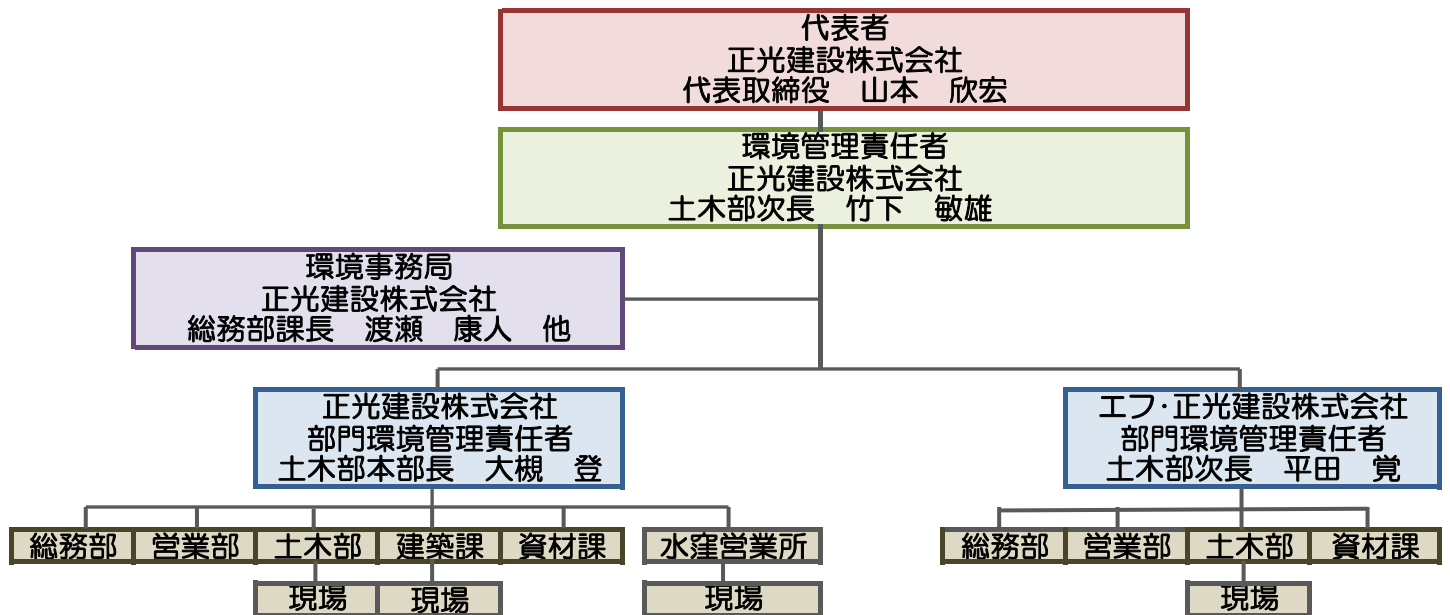
8) 事業の規模等 設立 平成19年4月
事業年度 8月1日~翌年7月31日
規模

	2021年度	2022年度	2023年度
完工高(百万円)	291	427	594
床面積 (m2)	130	130	130



2023.7.30 渡瀬 康人

正光建設株式会社 EA21 実施体制図



担 当	役割・責任・権限
代表者 (代表取締役社長) 星島 泰周	・エコアクション21に関する代表責任者。 ・エコアクション21実施における人材、設備、費用を用意する。 ・環境管理責任者の任命を行う。 ・環境方針の制定、改訂及び全社員への周知。 ・代表者による全体の評価と見直しを実施する。 ・環境マネジメントシステムの承認。 ・経営における課題とチャンスの明確化 ・効率的な実施体制の確立と全従業員への周知
環境管理責任者 (正光建設土木部次長) 竹下 敏雄	・環境マネジメントシステム全体の構築、運用、維持に関する実務上の権限を有する。 ・代表者への報告。 ・環境マネジメントシステムの構築、実施及び運用管理。 ・環境事務局の文書作成案に対するチェック及び改訂の指示。
環境事務局 (正光建設総務部) 渡瀬 康人 (正光建設資材課) 長谷川 一利、大庭 千佳 (エフ・正光建設資材課) 大山 政吉、手塚 めぐみ	・エコアクション21における文書の作成。 ①環境目標及び環境活動案の作成。 ②環境関連法規等の取りまとめ及び遵守状況のチェック。 ③取組に必要な場合の手順書。 ④事故及び緊急事態の想定結果及びその対応策の策定。 ⑤環境負荷の自己チェック、取組の自己チェックの実施。 ・環境経営レポートの作成。
部門責任者 (正光建設土木部本部長) 大槻 登 (エフ・正光建設 土木部次長) 平田 寛	・各部門における環境マネジメントの実施。 ・各記録の実施。 ・問題点のチェック及び予防処置の実施。 ・緊急事態の試行及び訓練の実施。
全社員	・環境方針の確認・理解。 ・各個人における環境マネジメントシステムの実施。
工事現場(土木部・建築課) 現場の業務に従事する者	・環境方針の確認・理解。 ・現場における環境マネジメントシステムの実施。

対象範囲

対象組織：正光建設株式会社 本社、水窪営業所、水窪営業所資材置場、エフ・正光建設株式会社

対象活動：総合建設業（土木工事業、建築工事業、とび・土工工事業、舗装工事業、水道施設工事業、解体工事業）

作成 2023.6.1 竹下 敏雄

正光建設(株)、エフ・正光建設(株) EA21 環境経営方針

[基本理念]

当社は、信頼の向上・技術の向上・心構えを基本理念とし、顧客の満足を高め、新時代に対応した製品を提供するとともに、常に環境の保全を意識し、環境経営を進めることにより、資源循環型社会の構築に貢献します。

[行動指針]

- 1 省資源・省エネルギー・リサイクル活動を推進し、二酸化炭素排出量、廃棄物排出量、水利用量の削減に努めます。
- 2 グリーン購入及び地域環境活動への参加を実施します。
- 3 環境関連の法律を遵守します。
- 4 全社員及び施工現場等に携わる人々に環境に関する教育を行い、環境保全の意識を高めます。
- 5 環境にやさしい工事を行い、環境配慮工事の提案をします。
- 6 環境経営の継続的改善を行います。
- 7 経営における課題とチャンスをつかみ、ICTの活用及び職場環境の整備を行います。
- 8 環境経営レポートを社内外に公表し、社会とのコミュニケーションを積極的に行います。

正光建設株式会社
代表取締役

星島 泰周

エフ・正光建設株式会社
代表取締役

田中 寛治

制定	2011年11月 1日
改訂	2024年 6月 1日

1.中期環境経営目標（正光建設）

環境目標は、各項目毎年スライドした直近3年間の平均値を基準値とする
ただし 注 のある項目は下記とする

電力会社：（旧）中央電力(株) （現）レジル(株) 2023年調整後
購入電力の二酸化炭素排出係数は、0.483（kg-Co2）

事 務 所					
項 目	基準値	単位	2023年度	2024年度	2025年度
二酸化炭素総排出量	42,830.08	kg-Co2	基準値以下	基準値以下	基準値以下
購入電力	52,659.30	kWh			
化石燃料（事務所灯油）	963.33	ℓ			
化石燃料（焼却炉灯油）	224.17	ℓ			
化石燃料（LPG）	21.32	kg			
化石燃料（ガソリン総量）	7,114.22	ℓ	注2	注2	注2
化石燃料（ガソリン燃費）注1	0.632	ℓ/10km	基準値以下	基準値以下	基準値以下
一般廃棄物資源化率 注7	86.54	%	+1%	+1%	+1%

現 場					
項 目	基準値	単位	2023年度	2024年度	2025年度
二酸化炭素総排出量	164,571.59	kg-Co2	基準値以下	基準値以下	基準値以下
化石燃料（灯油）	247.56	ℓ			
化石燃料（ガソリン総量）	29,353.07	ℓ	注2	注2	注2
化石燃料（ガソリン燃費）注1	0.727	ℓ/10km	基準値以下	基準値以下	基準値以下
化石燃料（軽油総量）	37,125.60	ℓ	注2	注2	注2
化石燃料（軽油燃費）注3	6.173	ℓ/h	基準値以下	基準値以下	基準値以下
産業廃棄物（リサイクル率）	98.00 注4	%	基準値以上	基準値以上	基準値以上
グリーン購入	5 注5	件	前年度+1	前年度+1	前年度+1
環境配慮工事の提案	100% 注6	%	100%	100%	100%

- 注1 化石燃料（ガソリン燃費）は燃料単位消費量（ℓ/10km）とし、基準値は車両の増減で修正する
- 注2 化石燃料（ガソリン、軽油総量）は車両台数、営業活動、また、現場毎の使用量の変動が大きい為、削減活動とする
軽油については、5000万円以上の物件について二酸化炭素の削減計画立案と実施を行う
- 注3 軽油の燃費は時間当たりの燃料消費量（ℓ/h）とし、当社3年間の燃料消費量の実績を平均した値を基準値とする
- 注4 産業廃棄物はリサイクル率とし、基準値は98%とする
各種類のリサイクル率は搬入処分先、国交省、環境省のデータによる
- 注5 グリーン購入の基準値は前年度の実績値を基準値とし購入努力とする。また、事務所グリーン購入はグリーン商品リストより選定するとし、共に評価はしない
- 注6 施工計画書に環境配慮工事の提案として1千万円以上の工事に対し100%実施
- 注7 一般廃棄物排出量は再資源化率とする

* 正光建設本社は地下水を利用し使用量不明の為、目標を定めず節水活動とする

1.中期環境経営目標（エフ・正光建設、正光建設水産営業所）

環境目標は、各項目毎年スライドした直近3年間の平均値を基準値とした
ただし 注 のある項目は下記とする

電力会社：（旧）中央電力(株) （現）レジル(株) 2023年調整後
購入電力の二酸化炭素排出係数は、0.483（kg-Co2）

事 務 所					
項 目	基準値	単位	2023年度	2024年度	2025年度
二酸化炭素総排出量	15,712.52	kg-Co2	基準値以下	基準値以下	基準値以下
購入電力	12,278.33	kWh			
化石燃料（灯油）	217.33	ℓ			
化石燃料（LPG）	22.47	kg	注2	注2	注2
化石燃料（ガソリン総量）	4,171.93	ℓ			
化石燃料（ガソリン燃費）注1	0.741	ℓ/10km			
水使用量	94.00	m ³	基準値以下	基準値以下	基準値以下
一般廃棄物資源化率 注7	76.48	%	+1%	+1%	+1%

現 場					
項 目	基準値	単位	2023年度	2024年度	2025年度
二酸化炭素総排出量	98,535.56	kg-Co2	基準値以下	基準値以下	基準値以下
化石燃料（灯油）	571.33	ℓ			
化石燃料（ガソリン総量）	12,913.00	ℓ	注2	注2	注2
化石燃料（ガソリン燃費）注1	0.992	ℓ/10km	基準値以下	基準値以下	基準値以下
化石燃料（軽油総量）	26,028.98	ℓ	注2	注2	注2
化石燃料（軽油燃費）注3	8.100	ℓ/h	基準値以下	基準値以下	基準値以下
産業廃棄物（リサイクル率）注4	98.00	%	基準値以上	基準値以上	基準値以上
グリーン購入	5 注5	件	前年度+1	前年度+1	前年度+1
環境配慮工事の提案	100% 注6	%	100%	100%	100%

注1 化石燃料（ガソリン燃費）は燃料単位消費量（ℓ/10km）とし、基準値は車両の増減で修正する

注2 化石燃料（ガソリン、軽油総量）は車両台数、営業活動、また、現場毎の使用量の変動が大きい為、削減活動とする

軽油については、5000万円以上の物件について二酸化炭素の削減計画立案と実施を行う

注3 軽油の燃費は時間当たりの燃料消費量（ℓ/h）とし、当社3年間の燃料消費量の実績を平均した値を基準値とする

注4 産業廃棄物はリサイクル率とし、基準値は98%とする
各種類のリサイクル率は搬入処分先、国交省、環境省のデータによる

注5 グリーン購入の基準値は前年度の実績値を基準値とし購入努力とする。また、事務所グリーン購入はグリーン商品リストより選定するとし、共に評価はしない

注6 施工計画書に環境配慮工事の提案として1千万円以上の工事に対し100%実施

注7 一般廃棄物排出量は再資源化率とする
2021年度より見直しにより基準値+1%とする

環境経営計画(正光建設、エフ・正光建設共通)

① 二酸化炭素排出量の削減

- ☆ 購入電力(責任者 渡瀬康人・大山政吉)
 - ・エアコンの設定温度を夏27℃、冬23℃に設定(責任者 渡瀬康人・大山政吉)
 - ・不使用時のPC等の主電源を切る(責任者 渡瀬康人・大山政吉)
 - ・クールビズ、ウォームビズを推奨(責任者 渡瀬康人)
- ☆ 化石燃料(責任者 長谷川一利・大山政吉)
 - ・作業機械のこまめなエンジンOFF
(パ・レーターとインゴ・ナーを繋ぎ機械を離れるときはキーを抜くようにする)
 - ・重機の移動・旋回等効率よい作業を心掛ける
 - ・現場重機の燃費調査を行う
 - ・不必要なアイドリングの禁止
 - ・不要な荷物は降ろす
 - ・急発進、急加速の禁止
 - ・エンジンブレーキの積極使用
 - ・車のエアコンを控えめにする
 - ・タイヤの空気圧チェック
 - ・社用車の燃費調査
 - ・エアコンとの併用で温度管理

♡ メリット： エネルギー使用効率の向上とコスト削減

② 水使用量の削減(責任者 長谷川一利・大山政吉)

- ・洗車時の節水
- ・洗い物はまとめて洗う

♡ メリット： 水使用効率の向上

③ 廃棄物排出量の削減(責任者 長谷川一利・大山政吉)

- ・建設混合廃棄物は、木材、鉄、紙、プラスチック等に分別し、再利用を進める
- ・コピー用紙の両面使用及び裏紙使用
- ・業務連絡等にネットワークを利用し、ペーパーレスに努める
- ・電子マニフェスト・システムの導入
- ・段ボール等紙類のリサイクル
- ・可燃ごみの削減

♡ メリット： 資源使用効率の向上、再資源化率の向上

④ グリーン購入の推進(責任者 長谷川一利・大山政吉)

- ・建設資材の購入に於いてグリーン購入の実績を把握、購入を検討する
- ・文房具等のグリーン購入

♡ メリット： 環境への負荷の軽減

⑤ 環境配慮工事の提案(責任者 竹下 敏雄・平田 寛)

- ・施工計画書に環境配慮工事の提案(1千万円以上の工事に対し100%実施)
 - ①現場にて重機及び発電機等を給油する際の油漏れ対策
 - ②防塵対策として散水の実施及び防塵シートの設置
 - ③各現場周辺道路、堤防等のゴミ拾い・清掃の実施
 - ④各現場にて快適トイレの設置
- ・環境上の緊急事態に対応した教育訓練を実施する。

♡ メリット： 環境への負荷の軽減

⑥ 資材のリユースと整理整頓(責任者 長谷川一利・大山政吉)

- ・資材の識別(使用可能・使用不可・修理中など)を行い
常に確実なものを持ち出せるようにする
- ・資材置場は常に整理整頓に努める

♡ メリット： 作業効率の向上

2023.6.1 渡瀬 康人

環境経営計画（正光建設、エフ・正光建設共通）	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
①二酸化炭素排出量の削減												
（購入電力）												
・エアコンの設定温度を夏27℃、冬23℃に設定												
・不使用時のPC等の主電源OFF												
・クールビズ、ウォームビズを推奨												
（化石燃料）												
・作業機械のこまめなエンジンOFF												
・重機の移動・旋回等効率よい作業を心掛ける												
・現場重機の燃費調査を行う												
・不必要なアイドリングの禁止												
・不要な荷物は降ろす												
・急発進、急加速の禁止												
・エンジンプレーキの積極使用												
・車のエアコンを控えめにする												
・タイヤの空気圧チェック												
・社用車の燃費調査												
・エアコンとの併用で温度管理												
②水使用量の削減												
・洗車時の節水												
・洗い物はまとめて洗う												
③廃棄物排出量の削減												
・建設混合廃棄物の仕分けにより再利用を進める												
・コピー用紙の両面使用及びうら紙利用												
・業務連絡等にネットワークを利用し、ペーパーレスに努める												
・電子マニフェスト・システムの導入												
・段ボール等紙類のリサイクル												
・可燃ごみの削減												
④グリーン購入の推進												
・建設資材の購入に於いてグリーン購入の実績を把握、購入の検討												
・文房具等のグリーン購入												
⑤環境配慮工事の提案												
・施工計画書に環境配慮工事の提案(1千万円以上の工事に対し100%実施)												
①現場にて重機及び発電機等を給油する際の油漏れ対策												
②防塵対策として散水の実施及び防塵シートの設置												
③各現場周辺道路、堤防等のゴミ拾い・清掃の実施												
④各現場にて快適トイレの設置												
・環境上の緊急事態に対応した教育訓練を実施する。												
⑥資材のリユースと整理整頓												
・資材の識別（使用可能・使用不可・修理中など）												
・資材置場の整理整頓												

2.運用期間(2023年6月～2024年5月) 実績

正光建設、エフ・正光建設(正光建設水窪営業所を含む)

事務所							
項 目		基準値	単位	2023年度 目標	2023年度 実績値	(±%)	評価
二酸化炭素 総排出量	正光建設	42,830.08	kg-Co2/年	42,830.08	42,460.91	(-0.86)	○
	I7・正光	15,712.52	kg-Co2/年	15,712.52	13,548.73	(-13.77)	○
	計	58,542.60	kg-Co2/年	58,542.60	56,009.64	(-4.33)	○
購入電力	正光建設	52,659.30	kwh	52,659.30	57,334.00	(+8.88)	×
	I7・正光	12,278.33	kwh	12,278.33	9,836.00	(-19.89)	○
化石燃料 灯油(事務所)	正光建設	963.33	リットル	963.33	472.00	(-51.00)	○
	I7・正光	217.33	リットル	217.33	98.00	(-54.91)	○
灯油(焼却炉)	正光建設	224.17	リットル	224.17	213.00	(-4.98)	○
化石燃料 LPG	正光建設	21.32	kg	21.32	17.18	(-19.42)	○
	I7・正光	22.47	kg	22.47	26.80	(+19.27)	×
化石燃料 ガソリン総量	正光建設	7,114.22	リットル	7,114.22	5,608.36	(-21.17)	-
	I7・正光	4,171.93	リットル	4,171.93	3,652.38	(-12.45)	-
化石燃料 ガソリン燃費	正光建設	0.632	ℓ/10km	0.632	0.640	(+1.27)	×
	I7・正光	0.741	ℓ/10km	0.741	0.743	(+0.27)	×
水使用量	I7・正光	94.00	m ³	94.00	89.00	(-5.32)	○
一般廃棄物 再資源化率	正光本社	86.54	%	87.54	84.63	(-2.91)	×
	I7・正光	76.48	%	77.48	78.73	(+1.61)	○

現 場							
項 目		基準値	単位	2023年度 目標	2023年度 実績値	(±%)	評価
二酸化炭素 総排出量	正光建設	164,571.59	kg-Co2/年	164,571.59	479,863.10	(+191.58)	×
	I7・正光	98,535.56	kg-Co2/年	98,535.56	62,363.73	(-36.71)	○
	計	263,107.15	kg-Co2/年	263,107.15	542,226.83	(+106.09)	×
化石燃料 灯油	正光建設	257.56	リットル	257.56	216.00	(-16.14)	○
	I7・正光	571.33	リットル	571.33	596.00	(+4.32)	×
化石燃料 ガソリン総量	正光建設	29,359.07	リットル	29,359.07	29,163.19	(-0.67)	-
	I7・正光	12,913.00	リットル	12,913.00	9,320.37	(-27.82)	-
化石燃料 ガソリン燃費	正光建設	0.727	ℓ/10km	0.727	0.725	(-0.28)	○
	I7・正光	0.992	ℓ/10km	0.992	0.974	(-1.81)	○
化石燃料 軽油総量	正光建設	37,125.60	リットル	37,125.60	159,560.72	(+329.79)	-
	I7・正光	26,028.98	リットル	26,028.98	15,215.67	(-41.54)	-
化石燃料 軽油燃費	正光建設	6.173	ℓ/h	6.173	6.068	(-1.70)	○
	I7・正光	8.100	ℓ/h	8.100	7.779	(-3.96)	○
産業廃棄物 リサイクル率	正光建設	98.00	%	98.00	99.65	(+1.65)	○
	I7・正光	98.00	%	98.00	99.67	(+1.67)	○
グリーン購入	正光建設	5	件	6	5	(-16.67)	-
	I7・正光	5	件	6	6	(+0.00)	-
環境配慮工事 の提案	正光建設	100.00	%	100.00	100.00	(+0.00)	○
	I7・正光	100.00	%	100.00	100.00	(+0.00)	○

* 軽油燃費基準値は、直近3年間の使用機械全体の平均値とした

環境経営計画内容・取組の結果の評価

①-1 二酸化炭素排出量の取組 事務所

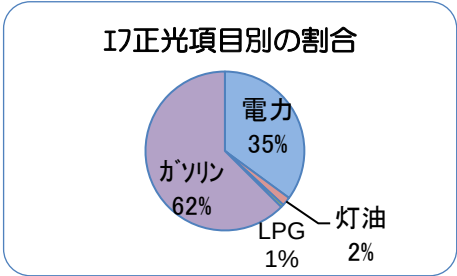
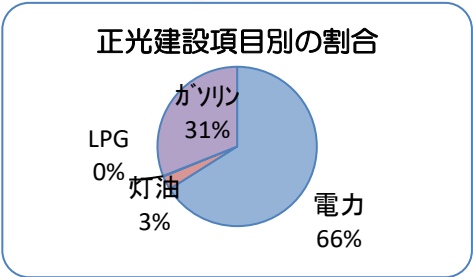
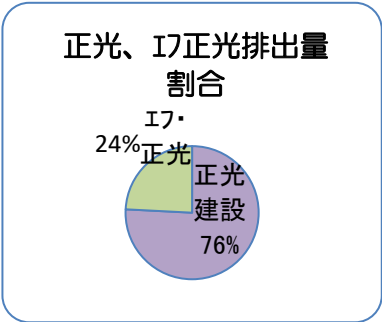
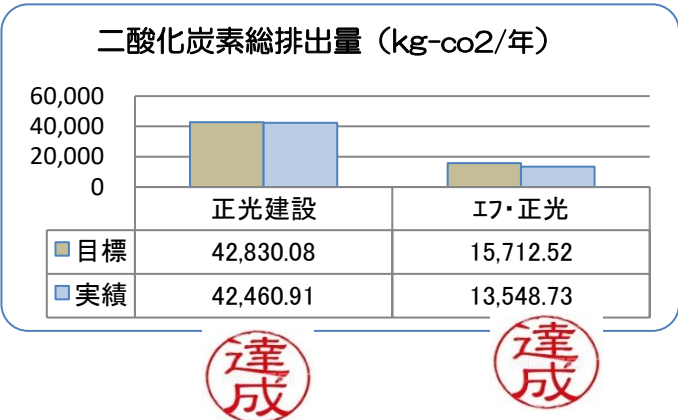
☆ 二酸化炭素排出量の取組



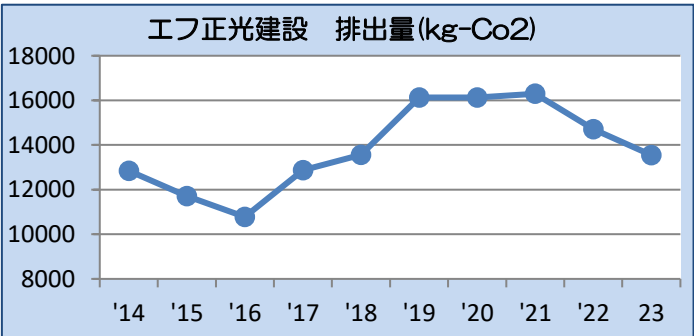
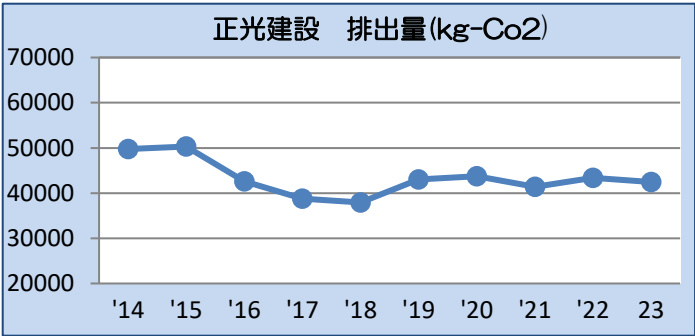
エコドライブの実行

室内の温度管理

☆ 結果



☆ 排出量の推移



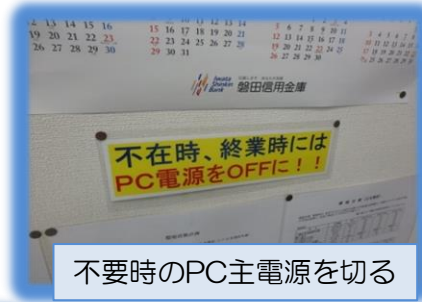
☆ 評価

正光建設は、購入電力は昨年度以下になりましたが、化石燃料の大幅削減により目標達成となりました。
エフ正光建設は、電力・灯油・ガソリン使用量の削減が出来た事により、目標達成出来ました。

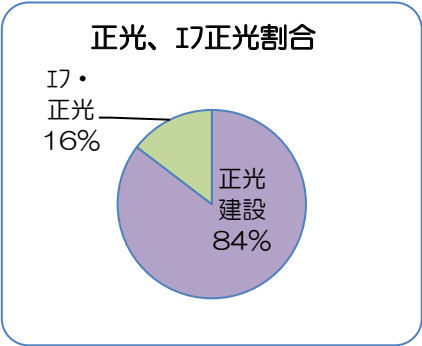
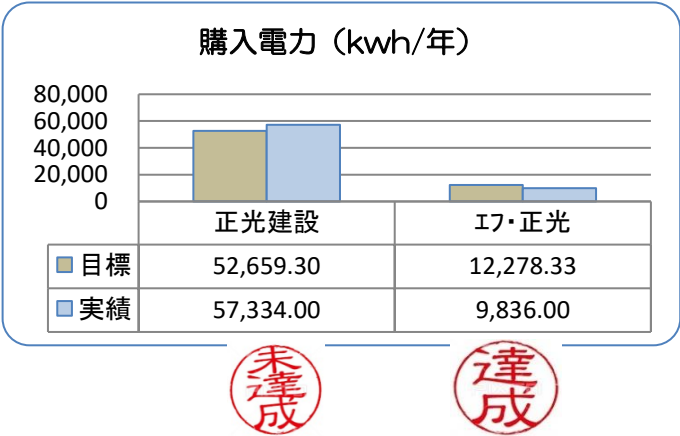
環境経営計画内容・取組の結果の評価

①-2 二酸化炭素排出量の取組 事務所

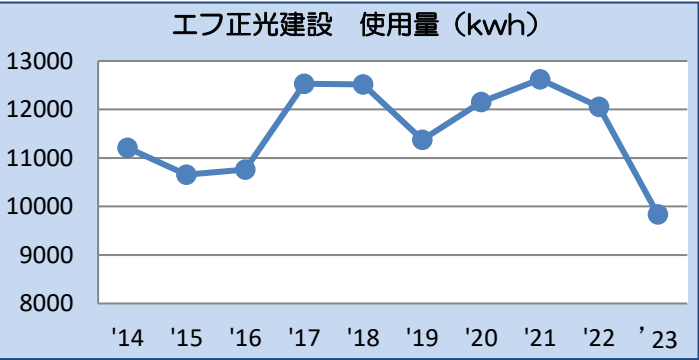
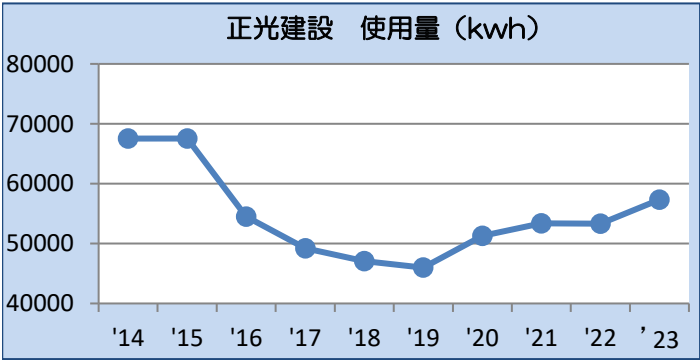
☆ 購入電力削減の取組



☆ 結果



☆ 購入電力使用量の推移



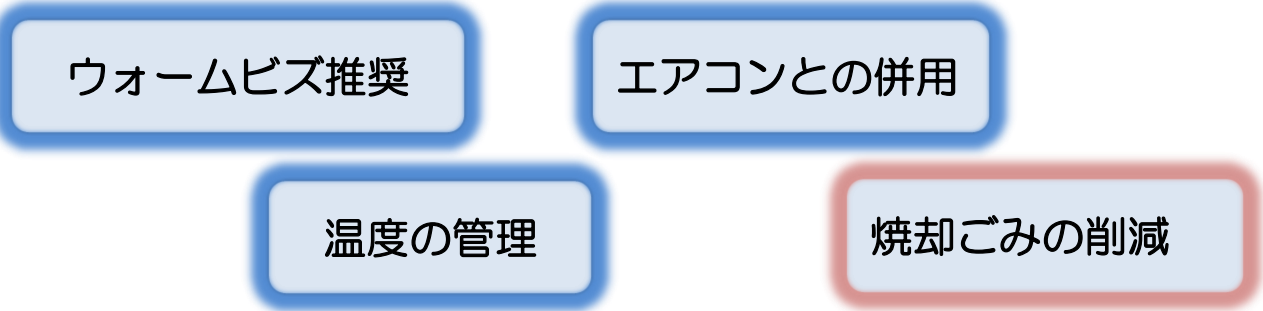
☆ 評価と今後の取組

正光建設は、目標未達成となりました。冬場の灯油ストーブの使用を抑えエアコン使用が増加したことによるものかと考えられます。CO2削減の為、電力と灯油の使用バランスを考えていきたい。
エフ正光建設は、古いエアコンを新しくしたことで、消費量が削減でき、目標達成となりました。

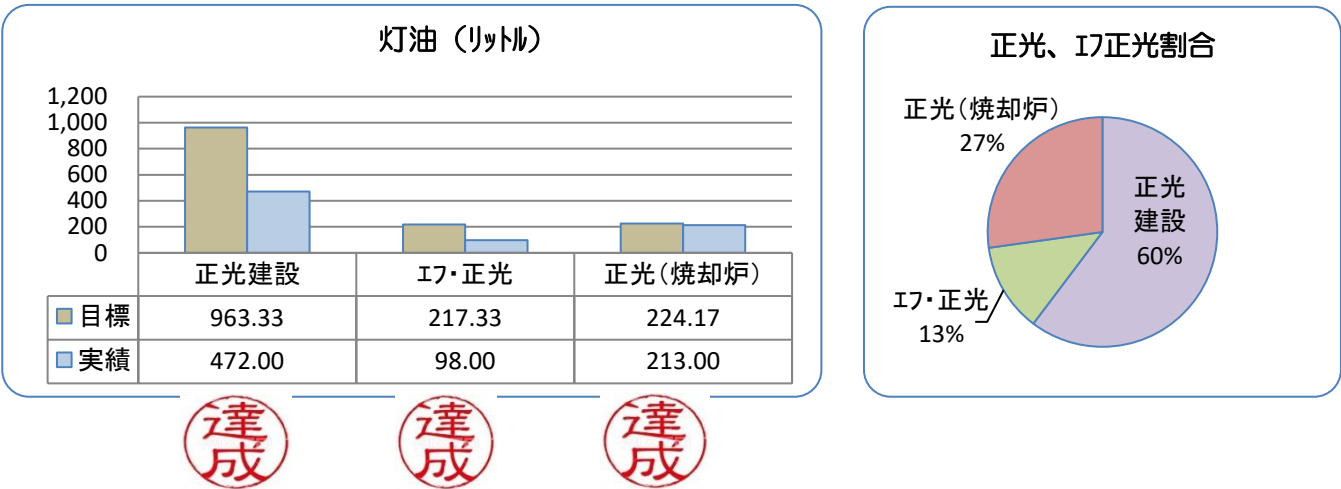
環境経営計画内容・取組の結果の評価

①-3 二酸化炭素排出量の取組 事務所

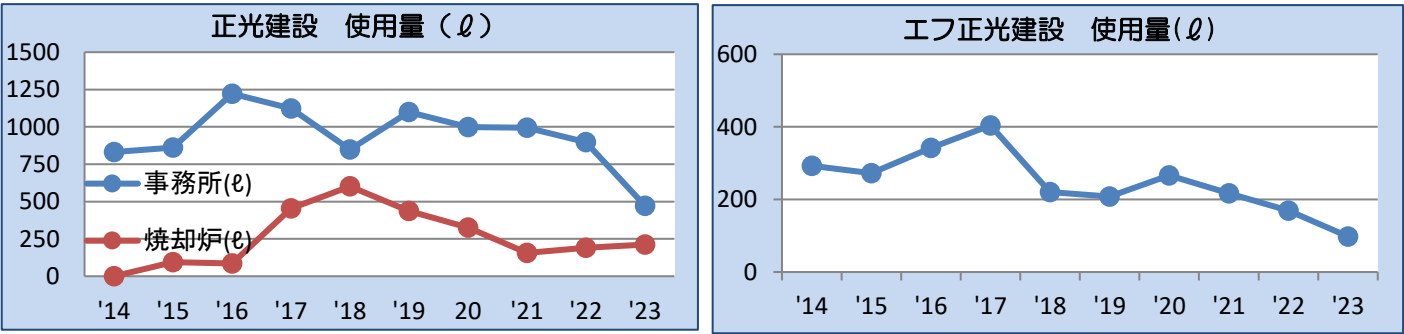
☆ 化石燃料 灯油の削減の取組



☆ 結果



☆ 灯油使用量の推移



☆ 評価と今後の取組

正光建設は、事務所灯油は4年連続使用量が減少してきている。
引き続きエアコンとの併用で使用量削減を期待したい。
焼却炉灯油の使用量が、目標内で増えていることは、要観察していきたい。
エフ正光建設は、エアコンとの併用で目標達成出来ました、引き続き維持出来るようにします。

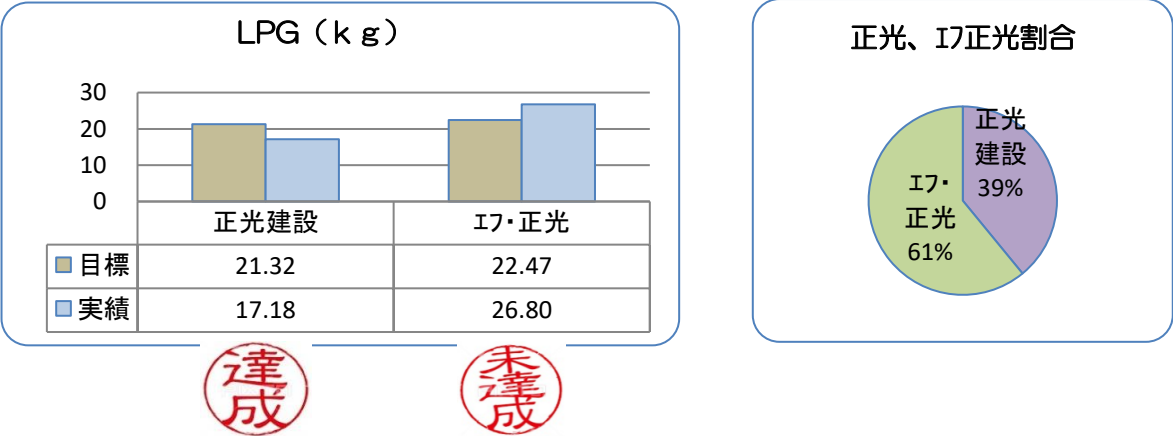
環境経営計画内容・取組の結果の評価

①-4 二酸化炭素排出量の取組 事務所

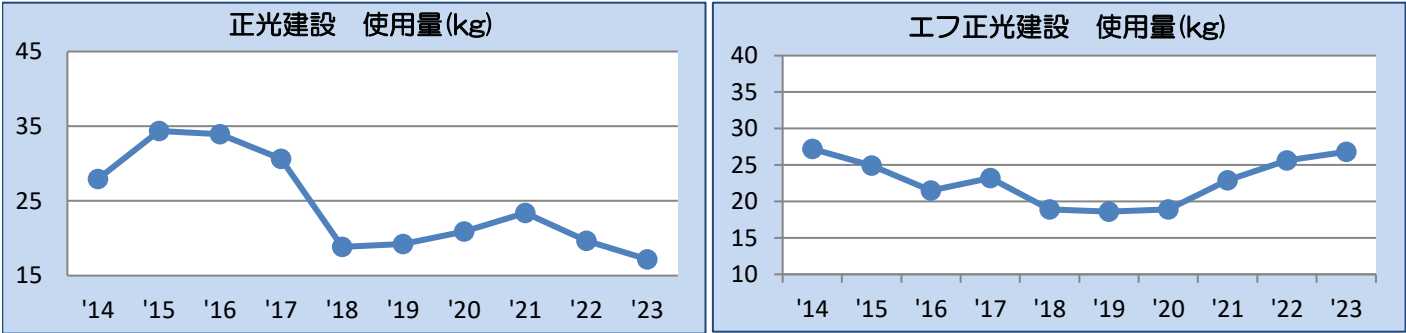
☆ 化石燃料 LPGの削減の取組



☆ 結果



☆ LPG使用量の推移



☆ 評価と今後の取組

正光建設は、暖冬により使用量削減、目標達成出来た。
引き続き種火の管理を行っていく。
エフ正光建設は、冬場に於いてボイラーの使用が多かった。温度設定・消し忘れ注意喚起を行い、削減に努めます。

環境経営計画内容・取組の結果の評価

①-5 二酸化炭素排出量の取組 事務所

☆ 化石燃料 ガソリン総量の削減の取組

エコドライブ10の実行

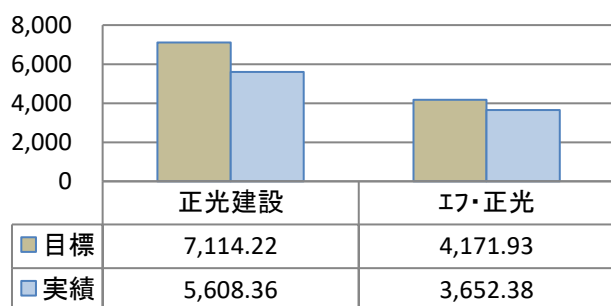
- ・やさしい発進の心掛け
- ・無駄なアイドリングを止める



エコドライブアンケート結果の掲示

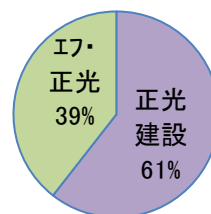
☆ 結果

ガソリン総量（リットル）

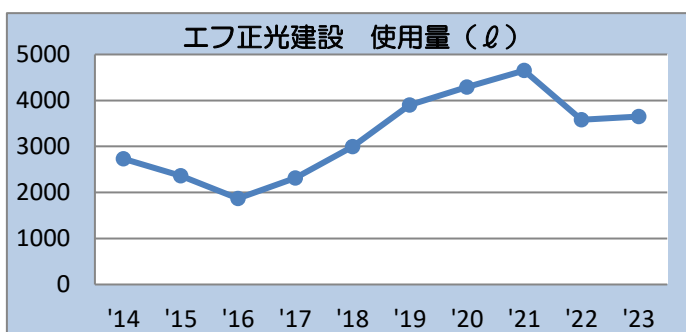
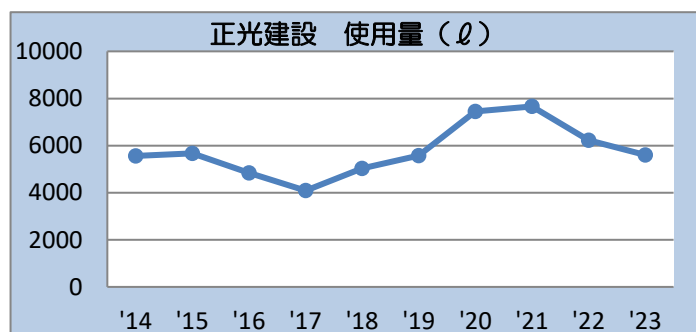


社会情勢により使用量の変動が大きい為、削減活動とし評価はしない

正光、エフ正光割合



☆ ガソリン総量の推移



☆ 評価と今後の取組

正光建設は、増車も一段落し、目標以下となった。
引き続きエコドライブにより、無駄な燃料消費を抑えていく。
エフ正光建設は、今後も効率の良いエコドライブを実施していく。

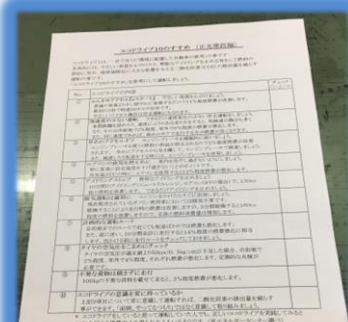
環境経営計画内容・取組の結果の評価

①-6 二酸化炭素排出量削減の取組 事務所

☆ 化石燃料 ガソリン燃費の向上の取組



燃費調査表に記入

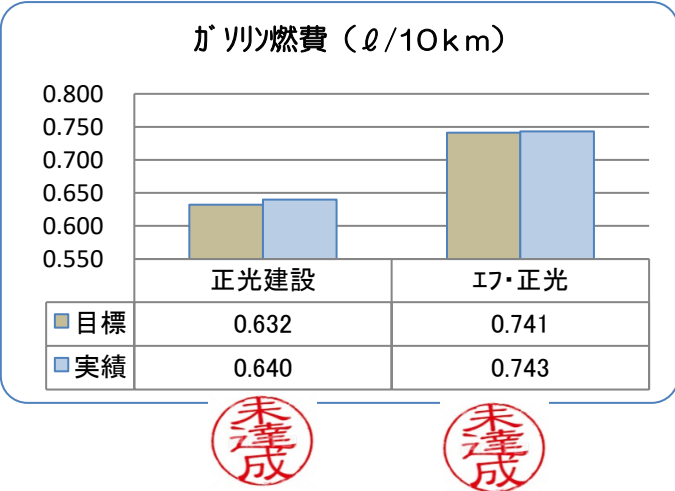


エコドライブの実践
アンケート調査



エコドライブ
アンケート結果揭示

☆ 結果



☆ 評価と今後の取組

正光建設は、僅かに達成できませんでした。エコドライブ実施の注意喚起を行い意識を高めてまいります。
エフ正光建設は、僅かですが達成出来ませんでした。
今後も無理のないエコドライブの実践を心掛けてまいります。

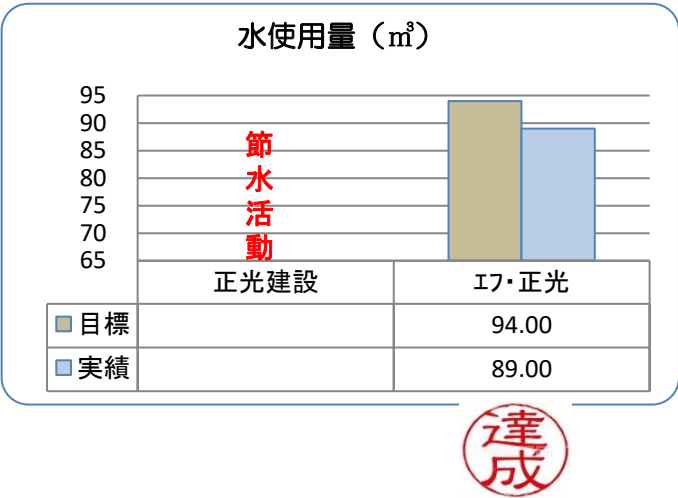
環境経営計画内容・取組の結果の評価

② 水使用量削減の取組 事務所

☆ 水使用量の削減の取組

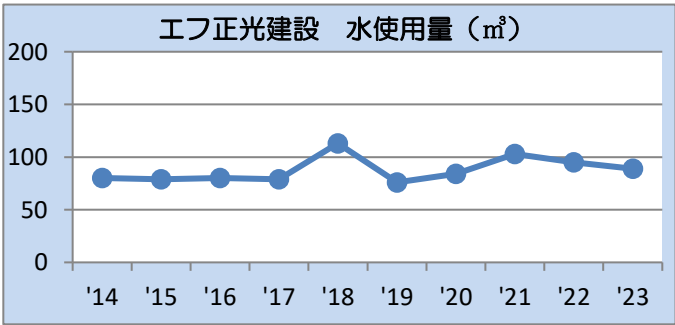


☆ 結果



正光建設は地下水利用の為
節水活動とする

☆ 結果



☆ 評価と今後の取組

エフ正光建設は、僅かですが達成することができました。
引き続き節水を心がけてまいります。

環境経営計画内容・取組の結果の評価

③ 廃棄物排出量削減の取組 事務所

☆ 一般廃棄物排出量の削減の取組



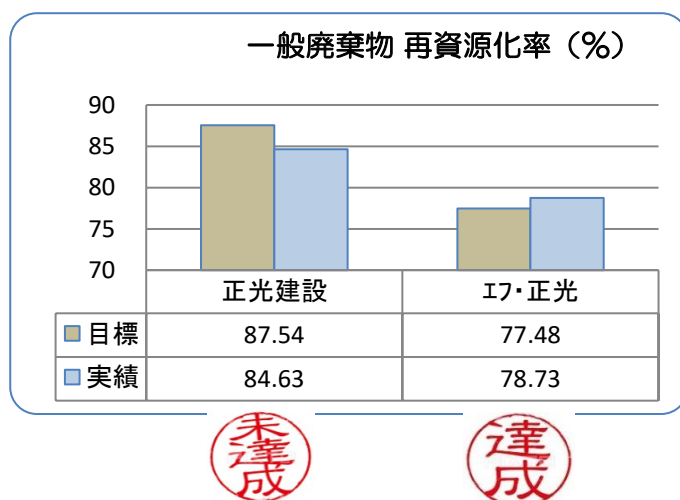
コピー用紙の裏紙使用
A3～B5に仕分け



その用紙再生紙に
回せませんか!!

両面使用したコピー用紙
は再生紙として分ける

☆ 結果



☆ 評価と今後の取組

正光建設は、職員の増加により焼却ごみが増えている為、目標を2.91%達成出来なかった。再生紙への分別強化を行い目標達成を目指したい。
エフ・正光建設は、僅かですが達成出来ました。

環境経営計画内容・取組の結果の評価

①-1 二酸化炭素排出量の取組 現場

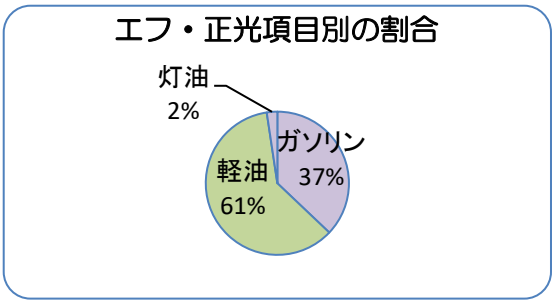
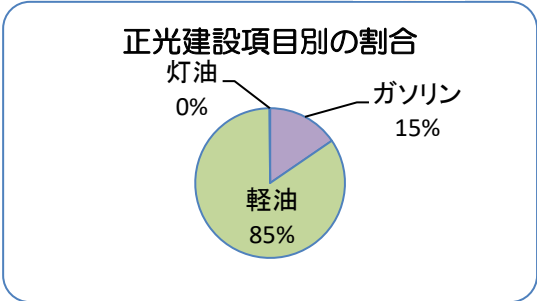
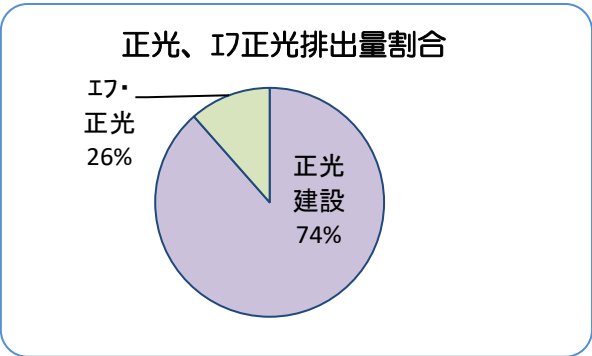
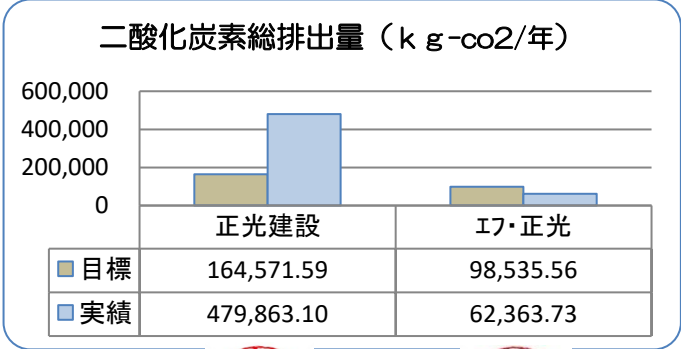
現場での作業工程の検討

エコドライブの実行

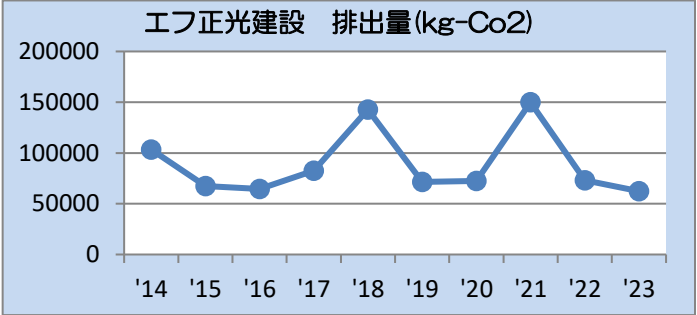
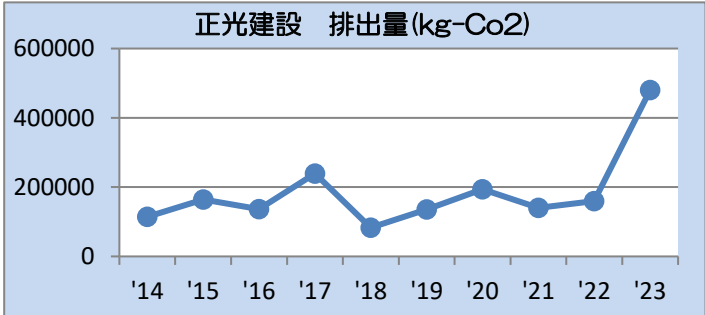
重機移動、旋回等効率よい作業



☆ 結果



☆ 二酸化炭素排出量の推移



☆ 評価

正光建設は、灯油は減少しましたが、災害により重機使用が増え軽油の大幅使用増加になりました。それに伴いCo2排出量が増えた為、今後も常にエコドライブを心掛ける。

エフ・正光建設は、ガソリン・軽油の総量の使用量が少なかった事により目標達成が出来ました。

環境経営計画内容・取組の結果の評価

①-2 二酸化炭素排出量の取組 現場

☆ 化石燃料 現場灯油の削減の取組

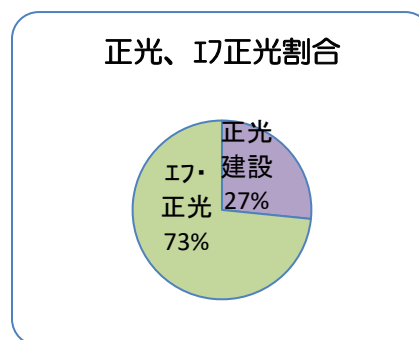
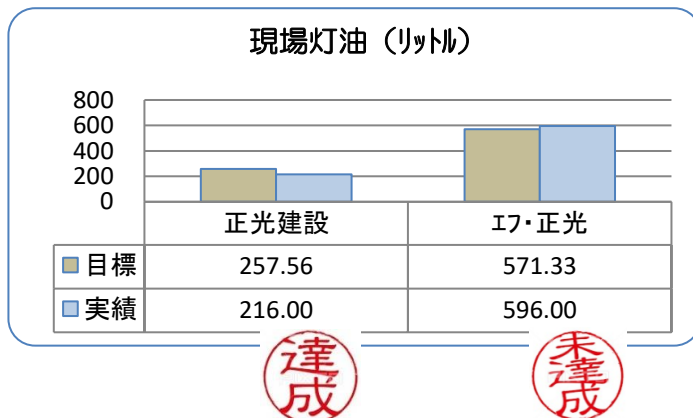
ストーブはこまめに消火する

温度管理をする

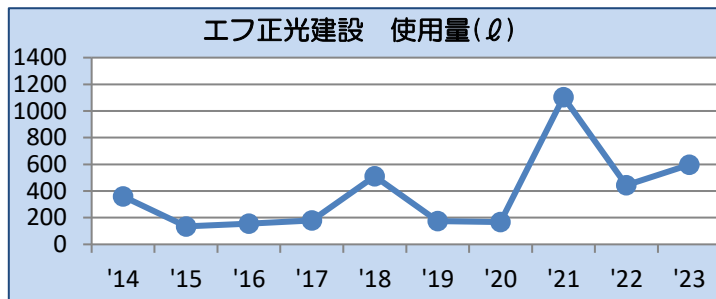
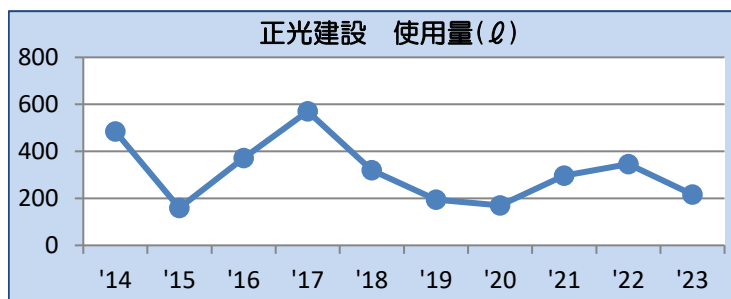
使用機械の作業効率を考える

エアコンとの併用

☆ 結果



☆ 使用量の推移



☆ 評価と今後の取組

正光建設は、養生での使用も少なく昨年度より灯油の使用量が減りました。今後も無理のない取り組みを行なっていく。
エフ・正光建設は、冬季のコンクリート養生ヒーターの使用が多かった為、目標達成が出来ませんでした。

環境経営計画内容・取組の結果の評価

①-3 二酸化炭素排出量の取組 現場

☆ 化石燃料 ガソリン総量の削減の取組

エコドライブの実行

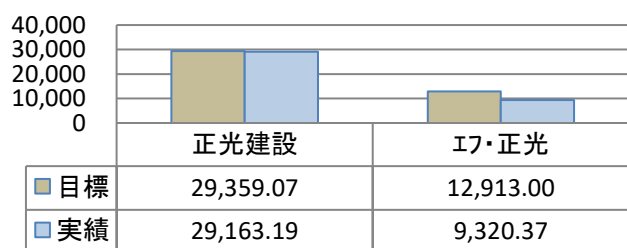
不要なアイドリング禁止
不要な荷物は下ろす
急発進、急加速の禁止

現場機械の効率よい運転

不要なアイドリング禁止
過負荷の運転をしない
日々の点検、整備

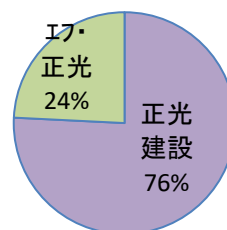
☆ 結果

ガソリン総量（リットル）

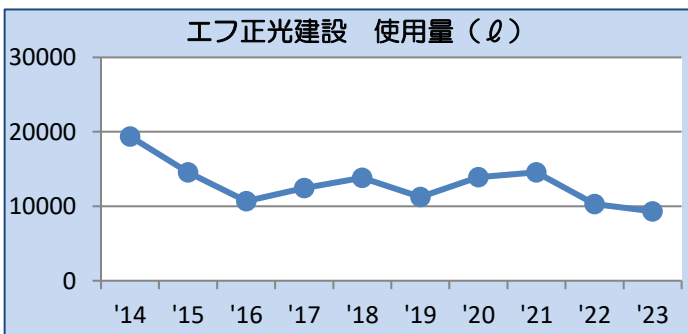
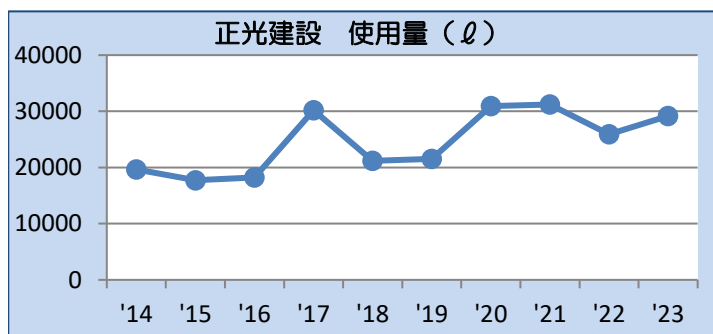


現場毎の使用量の変動が大きい為
削減活動とし評価はしない

正光、エフ正光割合



☆ 使用量の推移



☆ 評価と今後の取組

正光建設は、職員の増加、増車、工事現場の増加により、使用量は増えましたが目標値より僅かに減少しました。引き続きエコドライブに努めてまいります。
エフ・正光建設は、引き続きエコドライブに努めていきます。

環境経営計画内容・取組の結果の評価

①-4 二酸化炭素排出量削減の取組 現場

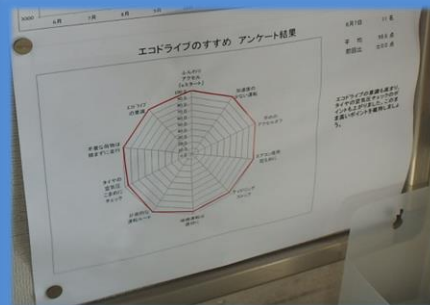
☆ 化石燃料 ガソリン燃費の向上の取組

エコドライブの実行

不要なアイドリング禁止
不要な荷物は下ろす
急発進、急加速の禁止
タイヤ空気圧チェック
ほか

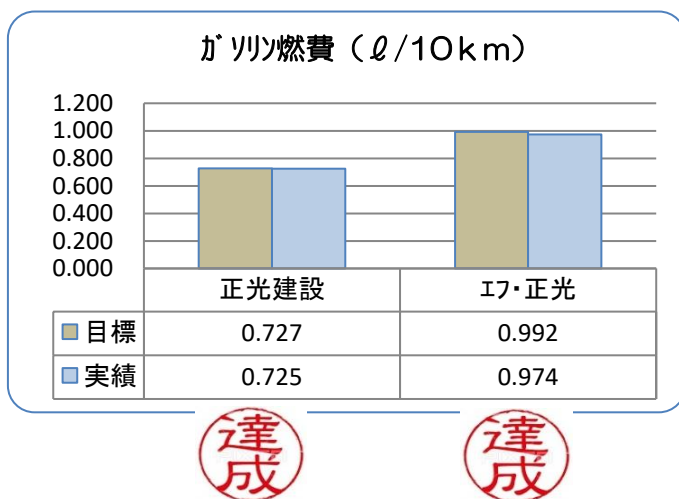


燃費調査表の記入



エコドライブアンケート
結果の掲示

☆ 結果



☆ 評価と今後の取組

正光建設は、エコドライブが浸透され行われた結果目標達成となりました。
引き続きエコドライブに取り組んでいく。
エフ・正光建設は、僅かですが目標達成できました。
今後も引き続きエコドライブに努めていく。

環境経営計画内容・取組の結果の評価

①-5 二酸化炭素排出量の取組 現場

☆ 化石燃料 軽油総量の削減の取組

作業工程の検討

こまめなエンジンOFF

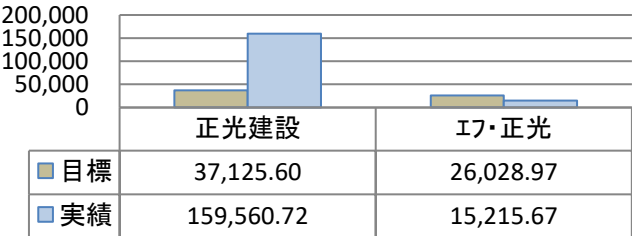
重機移動・旋回等効率よい作業を心がける

オペレーターとエンジンキーを繋ぎ機械を離れるときはキーを抜く

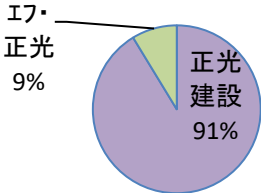


☆ 結果

軽油総量（リットル）

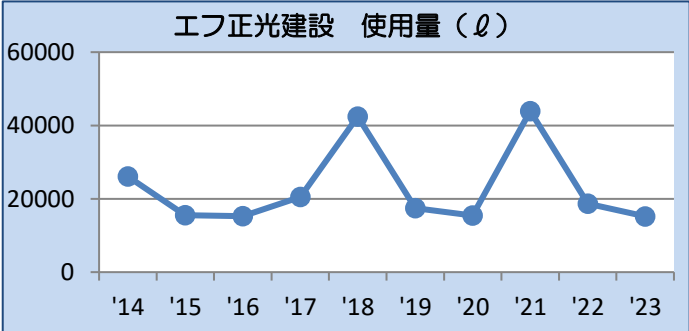
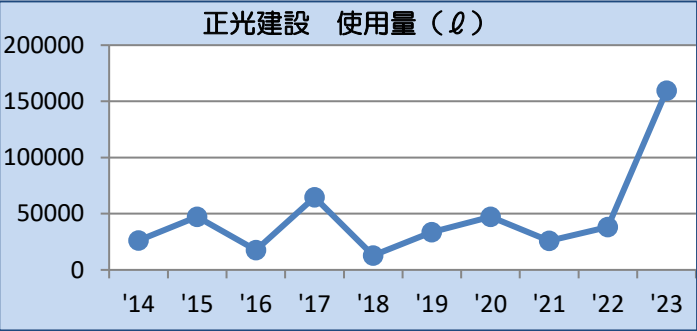


正光、エフ正光割合



現場毎の使用量の変動が大きい為削減活動とし評価はしない

☆ 使用量の推移



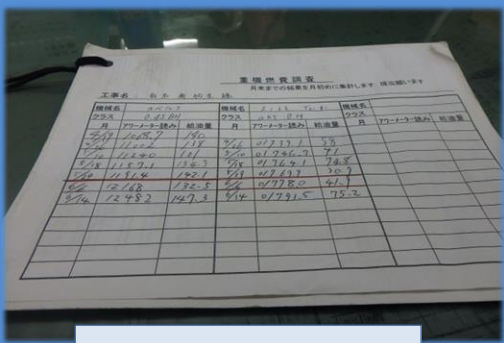
☆ 評価と今後の取組

正光建設は現場増により重機等建設機械の使用が多かった為、大幅な増加となりました。エコドライブを心掛け不必要な使用量の削減に努めます。
エフ・正光建設は、昨年同様に重機棟建設機械の使用が少なかったため減少しました。

環境経営計画内容・取組の結果の評価

①-6 二酸化炭素排出量削減の取組 現場

☆ 化石燃料 軽油燃費の向上の取組

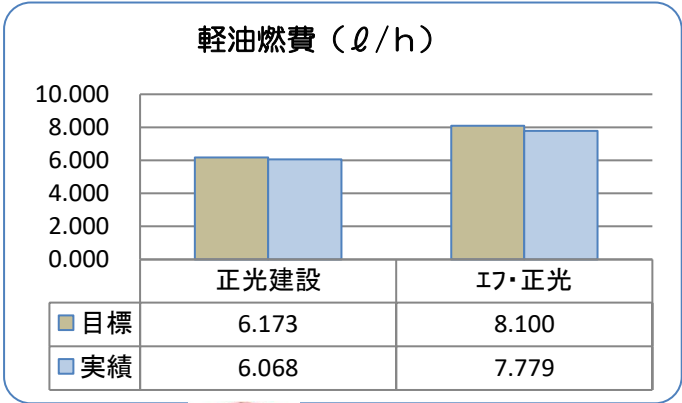


現場重機の燃費調査



オペレーターとエンジンキーを繋ぎ
機械を離れるときはキーを抜く

☆ 結果



☆ 評価と今後の取組

正光建設は、エコドライブと効率の良い作業により目標達成出来た。
エフ・正光建設は、目標は達成出来ました。
今後も、こまめなエンジンOFF等効率よい作業を心掛ける。

環境経営計画内容・取組の結果の評価

③ 廃棄物排出量削減の取組

☆ リサイクル率アップの取組



分別回収をする

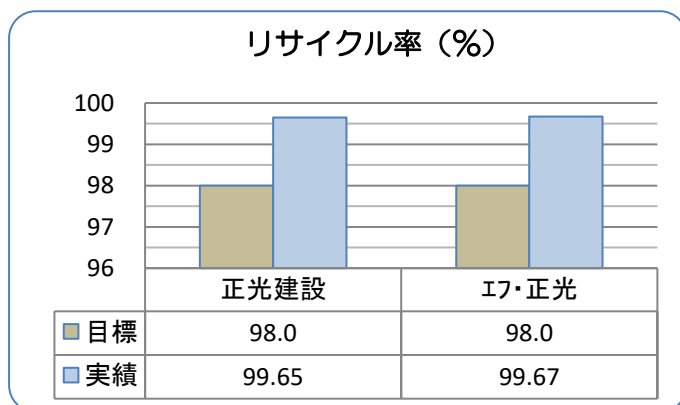


コンクリートの
リサイクル

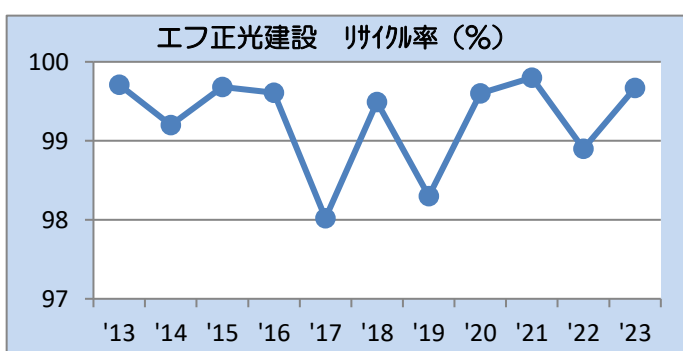
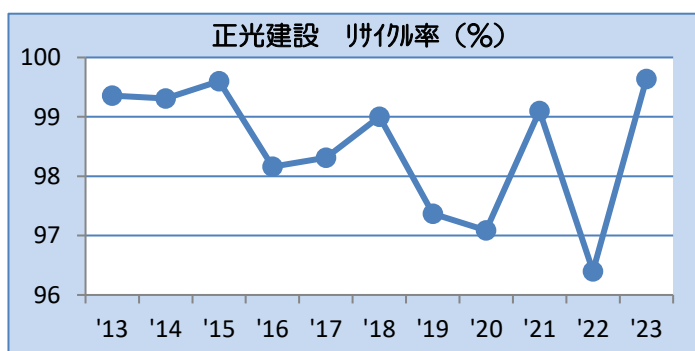


木くずの
リサイクル

☆ 結果



リサイクル率の結果は目標値を上回ることを目指す



☆ 評価と今後の取組

正光建設は、目標値を大きく上回り、達成することが出来ました。今後も適宜リサイクルに努めてまいります。

E・F・正光建設は、目標を達成出来ました。今後も混合廃棄物の排出を減らしていく。

環境経営計画内容・取組の結果の評価

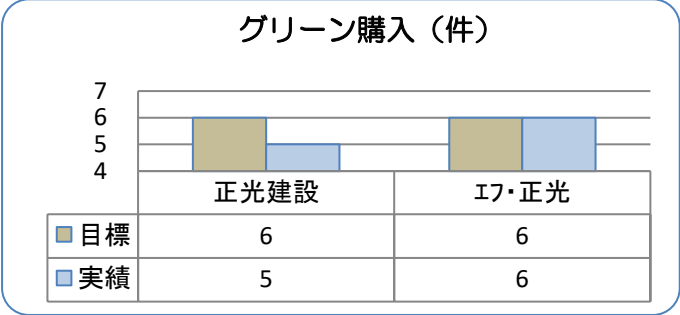
④ グリーン購入の推進

☆ グリーン購入推進の取組

建設工事に於いて、各資材の
グリーン商品の購入を検討

文房具等は通販にてグリーン
商品リスト品を選ぶ

☆ 結果



グリーン商品の選定努力
とし評価はしない

☆ 評価と今後の取組

正光建設は、対象となる資材も少なかったが、グリーン商品の選定努力を行います。
エフ・正光建設は、今後もグリーン商品の選定に注力します。

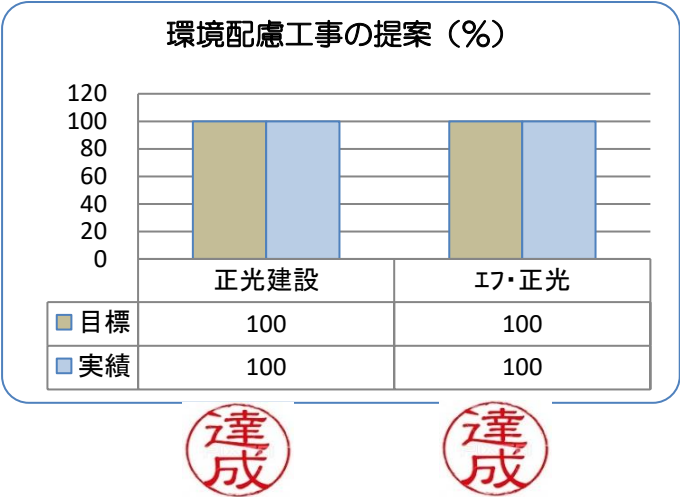
環境経営計画内容・取組の結果の評価

⑤ 環境配慮工事の提案

☆ 環境配慮工事提案の取組

施工計画書に1000万円以上の工事に対して、
環境配慮工事の提案を100%実施する

☆ 結果



☆ 評価と今後の取組

正光建設、エフ正光建設共に環境配慮工事の提案が100%実施できました。
今後も継続していきます。また、環境上の緊急事態に対応した教育訓練にも注力して
いきます。

計画の評価と今後の取組み（正光建設）

環境経営計画	評価		今後の取組み
	評価	内容	内容
①二酸化炭素排出量の削減			
（購入電力）			
・エアコンの設定温度を夏27℃、冬23℃に設定	○	掲示 徹底されている	継続
・不使用時のPC等の主電源OFF	△	徹底されている	継続
・クールビズ、ウォームビズを推奨	○	徹底されている	継続
（化石燃料）			
・作業機械のこまめなエンジンOFF	○	実施されている	継続
・重機の移動・旋回等効率よい作業を心掛ける	○	徹底されている	継続
・現場重機の燃費調査を行う	△	一部実施されていない	継続
・不必要なアイドリングの禁止	○	実施されている	継続
・不要な荷物は降ろす	○	ほぼ実施されている	継続
・急発進、急加速の禁止	○	実施されている	継続
・エンジンプレーキの積極使用	○	実施されている	継続
・車のエアコンを控えめにする	△	一部実施されていない	継続
・タイヤの空気圧チェック	△	一部実施されていない	継続
・社用車の燃費調査	○	実施されている	継続
・エアコンとの併用で温度管理	○	実施されている	継続
♡ 取組不足もあるがエネルギー使用効率向上とコスト削減につながった			
②水使用量の削減			
・洗車時の節水	○	徹底されている	継続
・洗い物はまとめて洗う	○	徹底されている	継続
♡ 節水の意識と水使用効率の向上につながったと思われる			
③廃棄物排出量の削減			
・建設混合廃棄物の仕分けにより再利用を進める	△	一部実施されていない	継続
・コピー用紙の両面使用及びうら紙利用	○	徹底されている	継続
・業務連絡等にネットワークを利用し、ペーパーレスに努める	○	徹底されている	継続
・電子マニフェスト・システムの導入	○	100%導入	*
・段ボール等紙類のリサイクル	○	分別の徹底 回収業者へ	継続
・可燃ごみの削減	△	一部実施されていない	継続
♡ 資源使用効率が向上した			
④グリーン購入の推進			
・建設資材の購入に於いてグリーン購入の検討	○	実施されている	継続
・文房具等のグリーン購入	○	エコマーク商品	継続
⑤環境配慮工事の提案			
・施工計画書に環境配慮工事の提案 （1千万円以上の工事に対し100%実施） ①現場にて重機及び発電機等を給油する際の油漏れ対策 ②防塵対策として散水の実施及び防塵シートの設置 ③各現場周辺道路、堤防等のゴミ拾い・清掃の実施 ④各現場にて快適トイレの設置	○	オイルフェンス使用、排出ガス対策、低騒音型機種選定等 施工計画に反映	継続
・環境上の緊急事態に対応した教育訓練を実施する。	△	一部実施されている	継続
♡ 僅かでも環境への負荷の軽減につながった			
⑥資材のリユースと整理整頓			
・資材の識別（使用可能・使用不可・修理中など）	○	識別表示	継続
・資材置場の整理整頓	○	徹底されている	継続
♡ 作業効率の向上につながった			

* 恒常的に行われている項目は、継続はするが項目欄より削除する

計画の評価と今後の取組み (エフ・正光建設、正光建設水窪営業所を含む)

環境経営計画	評価		今後の取組み
	評価	内容	内容
①二酸化炭素排出量の削減			
(購入電力)			
・エアコンの設定温度を夏27℃、冬23℃に設定	△	掲示 一部実施されていない	継続
・不使用時のPC等の主電源OFF	○	徹底されている	継続
・クールビズ、ウォームビズを推奨	○	徹底されている	継続
(化石燃料)			
・作業機械のこまめなエンジンOFF	○	実施されている	継続
・重機の移動・旋回等効率よい作業を心掛ける	○	実施されている	継続
・現場重機の燃費調査を行う	○	実施されている	継続
・不必要なアイドリングの禁止	△	一部実施されていない	継続
・不要な荷物は降ろす	○	実施されている	継続
・急発進、急加速の禁止	○	実施されている	継続
・エンジンプレーキの積極使用	○	実施されている	継続
・車のエアコンを控えめにする	△	一部実施されていない	継続
・タイヤの空気圧チェック	△	一部実施されていない	継続
・社用車の燃費調査	○	実施されている	継続
・エアコンとの併用で温度管理	○	実施されている	継続
♡ 取組不足もあるが二酸化炭素の削減意識は向上している			
②水使用量の削減			
・洗車時の節水	○	徹底されている	継続
・洗い物はまとめて洗う	○	徹底されている	継続
♡ 節水の意識は向上したけど漏水には注意する			
③廃棄物排出量の削減			
・建設混合廃棄物の仕分けにより再利用を進める	○	分別掲示 徹底されている	継続
・コピー用紙の両面使用及びうら紙利用	○	徹底されている	継続
・業務連絡等にネットワークを利用し、ペーパーレスに努める	○	徹底されている	継続
・電子マニフェスト・システムの導入	○	100%導入	*
・段ボール等紙類のリサイクル	○	分別の徹底 回収業者へ	継続
・可燃ごみの削減	○	徹底されている	継続
♡ 資源の管理・使用が適正処理されている			
④グリーン購入の推進			
・建設資材の購入に於いてグリーン購入の検討	○	実施されている	継続
・文房具等のグリーン購入	○	エコマーク商品	継続
⑤環境配慮工事の提案			
・施工計画書に環境配慮工事の提案 (1千万円以上の工事に対し100%実施) ①現場にて重機及び発電機等を給油する際の油漏れ対策 ②防塵対策として散水の実施及び防塵シートの設置 ③各現場周辺道路、堤防等のゴミ拾い・清掃の実施 ④各現場にて快適トイレの設置	○	オイルフェンス使用、排出ガス対策、低騒音型機種選定等 施工計画に反映	継続
・環境上の緊急事態に対応した教育訓練を実施する。	△	一部実施されている	継続
♡ 環境負荷の軽減につながった			
⑥資材のリユースと整理整頓			
・資材の識別(使用可能・使用不可・修理中など)	○	識別表示	継続
・資材置場の整理整頓	○	徹底されている	継続
♡ 作業効率の向上につながった			

環境関連法規の遵守状況の確認と評価並びに違反、訴訟等の有無

1. 環境関連法規の遵守状況

当社に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、1件の違反の違反がありました。

法規等	適用内容	備考	評価
廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (静岡県・浜松市産業廃棄物の適正な処理に関する条例)	運搬・処分許可業者との委託契約	許可証の確認	○
	マニフェストの管理	100%電子マニフェストで対応	○
	マニフェストの年間集計と報告	100%電子マニフェストで対応	○
	投 棄 禁 止	不法投棄禁止	○
	廃棄物の悪臭・飛散防止	車両荷台へのシート	○
	保管場所への掲示	掲示板設置	○
	最終処分場の確認		○
	産業廃棄物責任者の選任		○
	多量排出事業者による産業廃棄物処理計画書及び実施状況報告書	提出期限:当該年度6月30日	○
	特別管理産業廃棄物管理責任者の選任		○
騒音・振動規制法 (静岡県生活環境保全条例)	騒音、振動に係る特定建設作業規制	届出書	○
		指定地域、時間	○
建設リサイクル法	建設副産物の分別・リサイクル	施工計画	○
森町・浜松市一般廃棄物処理に関する条例	一般廃棄物の分別排出		○
グリーン購入法	環境物品の購入	一般的自主努力	○
下水道法	公共下水道	使用開始、変更	○
建設業法	登録、許可、技術者等	届出、更新等	○
建築基準法、道路法、河川法	工事基準の遵守、各種申請手続き等の適正処理		○
消 防 法	少量危険物貯蔵届出	届出 平成18年5月29日	○
オフロード法	重機の点検等		○
自動車リサイクル法	法に基づく適正処理	業者への依頼（引渡）	○
家電リサイクル法	法に基づく適正処理	不法投棄禁止	○
フロン排出抑制法	法に基づく適正処理	空調室内外機点検（業務用エアコン、エアコン搭載重機）	○
設計図書、特記仕様書などの遵守すべき法	法に基づく適正処理		○
資源有効利用促進法	法に基づく適正処理	業者への依頼（引渡）	○

2. 違反、訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟はありませんでした。

遵守確認 2024.6.30 渡瀬 康人

代表者による全体の評価と見直し結果

		記入者氏名	渡瀬 康人	
		作成年月日	2024年 8月10日	
見直し 関連情報	項 目		確認	(必要に応じ評価・コメントを記載)
	1	エコアクション21 8文書・8記録	○	問題なし
	2	環境経営目標及び目標達成状況	○	未達成項目あり
	3	環境経営計画及び 取組実施状況	○	計画どおり実施
	4	環境関連法規要求一覧及び 遵守状況	○	遵守している
	5	外部コミュニケーション・ 対応記録	○	問題なし
	6	問題点の是正・予防処置の 実施状況	○	正光建設 4件 エフ・正光建設 3件
	7	取引先、業界、関係行政機関 その他の外部動向	○	問題なし
	8	その他		
代表者による 全体の評価と 見直しの指示	全体の評価・コメント (環境経営システムの有効 性、環境への適切性等)		継続的な取り組みで現状維持の数値が目標であるものがある。目標を再度検証し、目標の変更をしていきましょう。	
	見直し項目		変更の必要 性	変更「有」の場合の指示事項等
	1	環境経営方針	有・無	
	2	環境経営目標・計画	有・無	
	3	環境経営計画・取組 項目	有・無	
	4	実施体制	有・無	
	5	その他システムの 要素	有・無	
	6	その他(外部への 対応等)	有・無	

〈制定H28.4.11〉

会社名 正光建設株式会社

2024年 8月 30日 実施

代表取締役 山本 欣宏

環境活動

活動内容

正光建設			
1 天竜浜名湖鉄道(レールフレンドシップ)			
・ 線路敷草刈			
実施日	2023年11月18日	参加人数	21人
2 県道掛川天竜線(しずおかアダプトロードプログラム)			
・ 福田地交差点より草刈、道路清掃			
・ 草ヶ谷地区草刈、道路清掃			
・ 円田交差点付近まで草刈、道路清掃			
		延長	1.9km
実施日	2023年11月18日	参加人数	21人

水窪営業所/エフ・正光建設			
1 道路愛護（国道152号線草刈り・清掃）			
実施日	2023年7月28日	参加人数	5人
2 県立観音山少年自然の家 周辺道路（道路清掃・草刈り）			
実施日	2023年9月30日	参加人数	3人
3 水窪中学校 資源回収			
実施日	2024年5月18日	参加人数	16人

正光建設

1. 天竜浜名湖鉄道（レールフレンドシップ）



線路脇の草刈

2. 県道掛川天竜線（しずおかアダプトロードプログラム）



県道脇の草刈とごみ拾い

水窪営業所/エフ正光建設

1. 道路愛護（国道152号線草刈り・清掃）



2. 県立観音山少年自然の家周辺道路（道路清掃・草刈り）



3. 水窪中学校 側溝清掃

